

2020年JAF地方ラリー選手権のクラス区分等について

2020年日本ラリー選手権規定に基づき、2020年JAF地方ラリー選手権クラス区分等について、下記の通りお知らせします。

1 北海道ラリー選手権

1) クラス区分

RA-1クラス	: 排気量3,000ccを超える車両
RA-2クラス	: 排気量1,500ccを超え、3,000cc以下の車両 および排気量1,500cc以下の4輪駆動の車両
RA-3クラス	: 排気量1,500cc以下の2輪駆動車両
RA-4クラス	: 排気量1,500cc以下のAT車両およびAE車両(排気量区分無し)

※RPN車両は同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両とする。

2) エアリストリクター

- RA-1クラスは装着を義務付ける。RA-2、RA-3およびRA-4は装着の任意とする。
- エアリストリクターのサイズは、33mm(外径39mm未満)とする。

3) ホイール

- 2020年全日本ラリー選手権統一規則に従う。

2 東日本ラリー選手権

1) クラス区分

BC1クラス	: 3,000ccを超える車両
BC2クラス	: 1,500ccを超え3,000cc以下の車両 および1,600ccを超え3,000cc以下のRPN車両
BC3クラス	: 1,500cc以下の車両 および1,600cc以下のRPN車両
BC4クラス	: AE車両およびAT車両

※RPN車両の年式は問わない。

2) エアリストリクター

- リストリクターの装着は任意とする。

3) ホイール

R車両	: 下記またはFIA公認書に記載されている数値を最大値とする。
RJ車両	: 下記または同一車両型式のカタログに記載されている数値を最大値とする。
総排気量が1,400cc以下の車両: 最大直径14インチ、最大幅6インチ	
総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両: 最大直径16インチ、最大幅7インチ	
総排気量が2,000ccを超える車両: 最大直径17インチ、最大幅7.5インチ	

3 中部・近畿ラリー選手権:

1) 参加車両

- DE-2、5および6クラスのRPNの年次制限については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

2) クラス区分

DE-1クラス	: 気筒容積が2,500ccを超える4輪駆動のRJ、またはRF車両。 4輪駆動のR車両。
DE-2クラス	: 気筒容積が1,500ccを超え2,500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。 気筒容積が2,500ccを超える2輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。 2輪駆動のR車両。
DE-5クラス	: 気筒容積が1,500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。
DE-6クラス	: 気筒容積が1,500cc以下のRPNまたはRF車両(ATに限定)。 AE車両(気筒容積別区分なし)。

3)エアリストリクター

・全クラス任意とする。
ただし、エアリストリクターを装着する場合、そのサイズは最大内径33mm(外径:39mm未満)とする。
さらに、DE-1クラスにおいてエアリストリクターを装着しない場合は、エンジンコントロールユニット(ECU)の変更、改造を認めない。

4)ホイール

車両の総排気量に従って定められる下記の最大直径および最大幅を超えていないこと。
ただし、同一車両型式のカタログに記載されているホイールの直径および幅が下記の数値を超えている場合は、カタログに記載されている数値を最大値とすることができる。
－総排気量が1,400cc以下の車両：最大直径14インチ、最大幅6インチ
－総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ
－総排気量が2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

4 中四国ラリー選手権:

1)クラス区分

FG-1クラス	: 気筒容積が3,000ccを超える車両
FG-2クラス	: 気筒容積が1,500ccを超え3,000cc以下の車両
FG-3クラス	: 気筒容積が1,500cc以下の車両
FG-4クラス	: 気筒容積区分なしのRPN車両および気筒容積区分なしのAE車両。

*RPN車両の年次制限は行わない。

2)エアリストリクター

・エアリストリクターの装着は任意とする。

3)ホイール

－総排気量が1,400cc以下の車両：最大直径14インチ、最大幅6インチ
－総排気量が1,400ccを超え2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ
－総排気量が2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ

5 九州ラリー選手権:

1)クラス区分

RH-1クラス	: 気筒容積3,000ccを超えるRJ車両、RF車両、RPN車両 および気筒容積区分なしのR車両
RH-2クラス	: 気筒容積1,500ccを超え3,000cc以下のRJ車両、RF車両、RPN車両
RH-3クラス	: 気筒容積1,500cc以下のRJ車両、RF車両
RH-4クラス	: 気筒容積1,500cc以下の2輪駆動のRPN車両
RH-5クラス	: 気筒容積区分なしのRJ車両、RF車両、RPN車両(AT限定) およびAE車両(AT限定)

*第12条参加車両3.による年次制限は行わない。

2)エアリストリクター

・過給器付車両のエアリストリクターの装着は任意とする。
(エアリストリクターを装着しない場合はエンジン、ECUはノーマルとする)
・エアリストリクターを装着する場合は、最大内径33mmとする。

3)ホイール

装着できるホイールの最大値は排気量ごとに以下のとおりとする。
－総排気量が2,000cc以下の車両：最大直径16インチ、最大幅7インチ
九州クラス区分(RH3、RH4、RH5)
－総排気量が2,000ccを超える車両：最大直径17インチ、最大幅7.5インチ
九州クラス区分(RH1、RH2)

以上